

【施設状況】

グループ名称	ながのこども館(城山公園屋内遊戯施設)									
指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社						法人番号	9100005000010		
所管課	主	202500	公園緑地課	副						
構成施設	22043	ながのこども館								
施設分類	04	レクリエーション型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	・所在地 長野市上松2丁目4番5号 ・建物の構造 鉄筋コンクリート造、地上1階、地下1階 ・延床面積 3,408㎡ ・エリア 森のたんけんひろば、科学と創造のひろば、宇宙アスレチック等 ・その他施設 親子トイレ、休憩スペース、事務室等									
施設設置目的	・天候に左右されず安心して利用できる施設として、一部の科学展示物を活かしながら、からだを動かすことで心身の発達を促す遊具や、デジタルコンテンツの導入により、親子や子育て世代間の交流を通じて豊かな感性と将来のデジタル人材の育成を図ることを目的とする。									
基本方針等	・サイエンスショーやプログラミング教室の開催等、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、子育て世代間の交流ができる、地域に根ざした施設となることを目指す。また、公設民営施設として民間の経営力を発揮し、長野市の負担が最低限となることを目指す。									
主な実施事業	・利用料金の収受と施設の維持管理 ・サイエンスショー・工作や親子の交流を促進する教室の開催 ・デジタルコンテンツの提供 ・エリアごとの利用者の補助 ・混雑時の施設収容者数の管理 ・利用促進のため広報活動									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名		一般社団法人長野市開発公社			当該指定管理者の 指定回数	1 回		
指定期間		令和6年6月13日		～	令和9年3月31日	2年10か月	当該指定管理者の 管理運営開始日	令和6年6月13日
指定 管理者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。							評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)							

2 施設の有効活用

No. 69

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
	入館者数	人				110,357		
(特記事項) 令和6年7月28日オープン、土日祝日：3クール予約制、休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)・12/29～1/3								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・利用料金の収受 ・施設の維持管理 ・親子の交流を促進する教室やサイエンスショーなど参加型教室の企画 ・デジタルコンテンツの提供 ・エリアごとの利用者の補助 ・混雑時の施設収容者数の管理 ・利用促進のため広報活動			・(未実施)プログラミング教室 (未実施の理由)新規雇用スタッフの教育期間が必要なため、R7年6月からプログラミング教室を開始 ・(追加)オープニングセレモニー開催 ・(追加)来館者10万人達成セレモニー開催 ・(追加)ひなまつりキャンペーン開催			
	自主事業	・キッチンカーの誘致 ・売店運営 ・体験型イベント・特別企画イベントの開催						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・季節のイベント開催、季節の装飾、臨時工作イベント随時開催 ・キッチンカーの誘致、売店で子ども生活用品(おしりふき、手口ふき、着替え等)、オリジナルグッズ、知育玩具等の販売 ・HP、SNS等の活用、子育て世代向け情報誌の特集記事広告、テレビ放送 お出かけ特集等の取材、イベント等でのチラシ配布 ・デジタルサイネージによるこども館と城山動物園のイベント紹介						

4

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握 (1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート (2) 調査、会議等の内容 ・利用者アンケートの実施【紙アンケート222件/WEB92件】 アンケートBOXの設置・出口調査(シールアンケート)・講座やイベント終了後のアンケート ・臨時アンケートの実施(ひなまつりキャンペーン特別アンケート70組) イベント期間中に来館者に直接ヒアリングを実施 (3) 調査、会議等の結果 ・アンケートで得た意見・要望を施設の運営やイベント企画等に活かした。 【紙アンケート222件】 ・館内の雰囲気:とても良い62%、良い30%、悪い2%、とても悪い2%、無記入4% ・遊具:とても良い62%、良い29%、悪い1%、とても悪い2%、無記入6% ・料金:普通37%、高い33%、安い19%、無記入11% ・イベント参加:無記入72%、工作教室12%、サイエンスショー10%、サイエンス&工作1%、その他5% 【WEB92件】 ・館内の雰囲気:とても良い55%、良い32%、悪い13% ・遊具:とても良い32%、良い20%、悪い5%、とても悪い3% ・料金:普通18%、高い23%、安い7%、その他10% ・イベント参加:工作教室3%、サイエンスショー6%、サイエンス&工作5%、その他4%	3
	利用者からの評価・要望・苦情等 (1) 良好とする評価 ・スタッフの方が優しく親切でありがたかったです。 ・とても利用しやすいとまた来たいと思いました。トイレも含め、ゆとりあるスペースでこども連れにはホッとできました。 ・科学センターだった当時は思い出してのしかたかったです。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①市外の大人料金、土、日、祝日、高すぎる。 ②小学校(低学年)までしか遊べない(楽しめない)気がした。残念。 ③トイレの便座除菌クリーナー、授乳室の机と椅子、靴を脱ぐエリア入口に椅子がほしい。 ④年パスをつくってほしい。 ⑤遊具を増やしてほしい。 ⑥自分が写るプロジェクターがなくなって残念。 ⑦地下にロッカーがほしい。 ⑧HPでイベントや工作の日程を確認できるようにしてほしい。 ⑨遊び場を広くしてほしい。 ⑩道路等の案内標識が少なく位置や場所がわかりづらい。 《対応措置》 ※上記の「利用者からの評価・要望・苦情・改善等」対応項目を記載 ①ながのこども館の利用料金に見合うようなソフト面(イベントやキャンペーン)の充実に注力する。 ②小学生が楽しめるようなやりごたえのあるプログラミング教室の実施。 ③便座除菌クリーナー、授乳室の机と椅子、靴を脱ぐエリア入口の椅子は、設置済。 ④人感センサーで反応するドリームキャッチを設置。 ⑦1階の使用頻度の低いロッカーを移動。 ⑧HP上にイベントカレンダーを掲出。	

4 事業収支

No. 69

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和6年度決算		令和5年度決算(前年度)		4	
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
収入	利用料金	24,804,000	利用料金	39,539,200	歳入	使用料	50,400	使用料		
	指定管理料	87,115,000	指定管理料	87,115,000		雑(納付金)		雑(納付金)		
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料		
	その他収入	2,874,000	その他収入	2,108,914		その他		その他		
	計	114,793,000	計	128,763,114	計	50,400	計	0		
	支出	人件費	45,233,000	人件費	48,421,906	歳出	指定管理料	87,115,000	指定管理料	
		設備管理費	7,752,000	設備管理費	11,603,665		委託料	5,805,828	委託料	
		備品購入費	1,705,000	備品購入費	3,898,474		需用費	7,202,679	需用費	
		修繕費	696,000	修繕費	1,284,470		役務費		役務費	
光熱水費		16,979,000	光熱水費	13,012,181	使用料・賃借料		1,500,000	使用料・賃借料		
事業費		15,974,000	事業費	18,074,776	修繕費			修繕費		
事務経費		8,331,000	事務経費	9,881,411	工事請負費		2,626,800	工事請負費		
本社経費		7,686,000	本社経費	9,306,065	備品購入費		9,407,909	備品購入費		
その他		10,437,000	その他	3,552,544	その他			その他		
計		114,793,000	計	119,035,492	計	113,658,216	計	0		
自主事業	収入		収入	536,120						
	支出		支出	238,065						
	自主事業損益	0	自主事業損益	298,055						
損益	0		10,025,677		差引	-113,607,816		0		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和6年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								40.7%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額は、本社経費を除いた税抜支出に7.95%乗じて算出し、実績額は税抜収入に7.95%乗じて算出しているため						

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

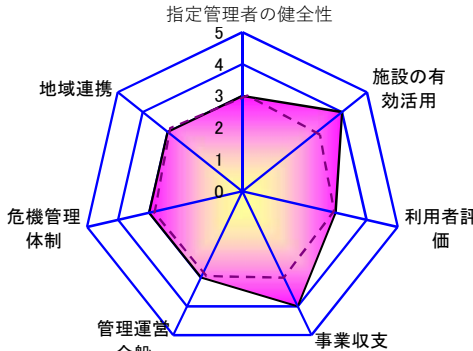
管理運営全般	区分	確認内容		チェック欄	評価
	職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか		☒	3
		配置実績 (うち市内雇用職員数)	28人(28人)[常勤10人、非常勤18人]		
		2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
		3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
		4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか			
	平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		☒	
		2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		☒	
	経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いが適切に行われたか		☒	
		2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		☒	
	施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		☒	
		2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		☒	
	セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		☒	
		2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		☒	

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	3
	・地元在住者の積極的な雇用 ・地元イベントへの参加(善光寺びんずる市、プレママフェス) ・隣接する城山動物園との連携イベントの開催(スタンプラリー) ・市内教育機関と連携し、親子で楽しめるプログラム提供 ・ボランティア・学校の職場体験・インターンシップの受け入れ先としての役割 ・長野市と連携した子どもの体験・学び応援事業「みらいハッ！ケン」プロジェクトへの参画 ・長野市社会福祉協議会から紹介のサークル団体によるイベント開催	・(追加)地域の方が利用する通路(こども館南側通路、階段)の除雪を城山動物園と協力して行った。	

【総合評価】

総合評価	評価項目	評価	得点	総合評価	
	指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
	施設の有効活用	4	16		
	利用者評価	3	12	68	
	事業収支	4	16		
	管理運営全般	3	6		
	危機管理体制	3	6		
	地域連携	3	6		

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
次年度の目標・ 取り組み等 (施設所管課)	利用者ニーズの詳細な把握、滞在時間等の継続調査、料金に見合ったサービスの検討等を行い、市内外の新規利用者の獲得およびリピーターの確保につなげる。 こころんシアターの上映内容及び活用方法、科学と創造のひろばの有効活用等を検討するとともに、城山公園内の他施設等との連携を強化する。 平日の一般利用者と団体利用者の利用方針(利用時間帯やエリアのすみ分け)を明確にし、一般利用者の安全安心な利用に尽力する。		

指定管理者自己評価			
(1) 今年度の取組みに対する評価			
① サービス向上に向けての取組み ・のびのびパーク(未就学児向け)平日 月5～6回 内容:親子でおはなしなあに、季節の行事、親子でアート、わらべうたベビーマッサージ、親子でリトミック、親子ピクス、子育て相談コンシェルジュ ・つくってみよう(未就学児向け)平日 毎日 内容:季節の折り紙、塗り絵等 ・チャレンジ工作(未就学児～小学生向け)土日祝日・小学生の長期休業中 内容:浮沈子、プラ板キーホルダー、万華鏡、シュワシュワボム、かさ袋ロケット他 ・サイエンスショー(どなたでも)土日祝日・小学生の長期休業中 内容:空気砲大実験、静電気大実験、空気は力持ち他 ・その他 季節の館内装飾、イベント各種(セレモニー、ハロウィン、クリスマス他)、地元学生によるワークショップ、臨時工作イベント、サークル団体によるイベント(人形劇、絵本に合わせたバンド演奏)、信州映画塾、アソビズムによるプログラミング、サイエンスを楽しむ会によるワークショップ他 ・おもちゃや本の追加 ・キッチンカーの誘致、売店商品の販売、飲料・アイス自動販売機設置、ガチャガチャ導入 ・城山公園駐車場 こども館利用で2時間無料 ② 業務の効率化に対する取組み ・業務マニュアル作成 ・団体利用の手引き、団体受入れマニュアル作成 ※遠方により下見に出来ない団体用 館内紹介動画作成(館内、各エリアより遊具利用時の注意点等の説明) ・全てのスタッフがデータを共有できるフォルダを設置 ・各エリア代表によるミーティング週1回、本部を含めたミーティング月1回開催 ・時間差出勤をすることにより時間外勤務の削減、業務の効率化を図る ・城山動物園との売店共同販売、外部イベント時のチラシ配布協力 ③ その他 長野市役所内関係課等が連携して具体的な業務内容の検討等を行う「管理運営検討委員会」と「作業部会」を開催し、各会で出た意見を参考にソフト面やハード面に反映できるよう取り組んだ 【実施】 ・季節イベントを企画 ・制作物を館内に掲示 ・ポイントカードの導入(試験運用を実施) ・屋外スペースの活用→パラソル付きのテーブル椅子をロータリーに設置			
(2) 指定管理者業務実施上の課題			
・エリア内混雑時の分散方法(現在はシアターでアニメの臨時上映、臨時工作、屋外シャボン玉等を行い分散に努めている) ・安全面と利用人数の上限 ・予約なしの平日 利用人数の上限に達し入場制限をした場合の対応			
(3) 総合評価	評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る	指定管理者 自己総合評価	C
① 評価理由 ・令和6年7月28日のオープン以来、毎月約1万人以上のお客さまに利用していただきました。土日祝日、小学生の長期休業中で3クルールの予約制の日は、3クルールともほぼ予約は満員となります。第一に安全で衛生的な環境の中で、安心して過ごしていただけるようにスタッフ一同心がけております。また親子で一緒に楽しんでいただけるサイエンスショー、工作、未就学児向けイベント等も実施しました。令和7年3月には来館者10万人を達成することができ、リピーターも増えております。 ② 次年度以降の取組み ・業務マニュアル、団体受入れの基本は決めているが、利用者の利便性・サービスの向上に繋がること、業務の効率化になることは積極的に検討して修正していきたい。 ・ソフト面の充実(イベント、キャンペーン) ・スーパーサイエンス、プレミアム工作の充実 ・定例のサイエンスショー、工作、未就学児向けイベントの継続実施 ・企業コラボの実施(R6年度は企業との交渉) ・R7・6月～プログラミング教室開催(月2回) ・シアター上映内容の検討 ・利用者のニーズを確実に把握できるようアンケート内容・収集方法・集計法のブラッシュアップ ・利用者分析、利用者アンケートをもとに運営、営業活動、職員研修に役立てる ・キッチンカーの継続誘致、売店強化(城山動物園と共同露天販売等) ・「管理運営検討委員会」と「作業部会」を継続的に開催し、更なる施設の魅力向上を図る			